

「低炭素杯」を知っていただくために

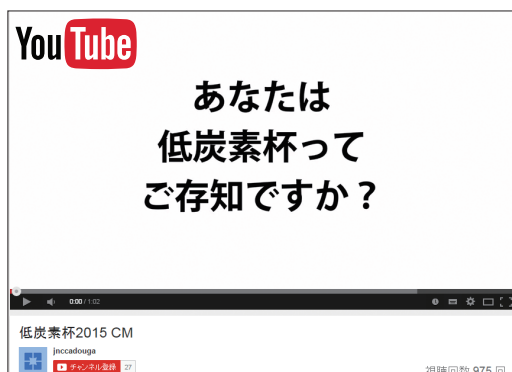
1. CM動画 (30秒) の作成

認知度向上のため低炭素杯のCM動画を作成しました。動画は、ウェブやSNSで波及を図り、多くの反響を頂きました。

低炭素杯 CM 検索 

POINT

- ・「低炭素杯」という言葉を、「低炭素杯？」の疑問型で連呼し、耳に焼き付ける効果を狙いました。
- ・一般の方へのインタビューを中心に素早い場面展開を図り、笑いを誘いながら飽きの来ない工夫。



2. 100名のゲスト審査員を募集

全団体のプレゼンを見て、最も感銘を受けた団体へ投票する「ゲスト審査員」100名を募集、ゲスト審査員は投票権2票を持ち、その投票等によりオーディエンス賞2団体が決定しました。

YouTubeに配信したプレゼン動画の視聴回数が多かった団体に審査ポイントが加算する試みも実施しました。(21頁参照)



招待状・ちらし

ゲスト審査員ってどんな人たち？

事務局から招待状をお送りした温暖化対策事業に取り組む産学官民の識者の方々や、全国の地域地球温暖化防止活動推進センターに勤めるスタッフなど、低炭素社会に挑む意思を共にする多彩なバックグラウンドをお持ちの方々です。また、低炭素杯公式HPにて一般の方々にゲスト審査員として参加いただく公募枠も設けました。(ゲスト審査員アンケート38頁参照)

開催プログラム構成

「低炭素杯2015」2日間の開催プログラム構成。詳細は次項より参照。

	Day 1 2月13日(金)	Day 2 2月14日(土)
午前		企画・審査委員会
午後	開会	<同時開催>特別シンポジウム
	最終選考 ファイナリスト団体による プレゼンテーション発表	表彰式 / 閉会
	交流会	

